

役所さんちの家計簿

【想定している役所さんちの家族構成】

◆市内在住の役所さんちは4人家族です。
お父さん・・・地元企業のサラリーマン
お母さん・・・近所のスーパーでパート
長男・・・県外大学生
長女・・・保育園児

～宇土市を一般家庭に例えたら～

市の決算をより身近に感じてもらえるように、平成25年度の市の決算状況を、「役所さんちの家計簿」に例えてお知らせします。お父さんの給与を民間企業の平均給与の額と仮定し、市の財政を一般家庭の家計に置き換えて仮定の家計簿を作成しました。市の財政と一般家庭の家計では内容が違うので単純に比較はできませんが、難しそうと思わずにご覧ください。

役所さんちの家計簿

(※カッコ内は市の会計での項目)

役所さんちの収入			役所さんちの支出		
項目	25年度	前年度比	項目	25年度	前年度比
お父さんの給与	511万3千円	+64万2千円	食費(人件費)	90万5千円	+1万円
基本給(地方税)	149万2千円	+5万6千円	医療費や長女の養育費(扶助費)	141万7千円	+4万2千円
諸手当(地方交付税、各種交付金、国県支出金)	362万1千円	+58万6千円	ローンの返済(公債費)	78万1千円	▲2万4千円
お母さんのパート収入(使用料・手数料、分担金・負担金、諸収入)	47万円	+2万円	生活雑費(物件費)	44万8千円	+4千円
その他臨時収入(寄附金、財産収入等)	1万9千円	+5千円	家や庭の手入れ・修繕など(維持補修費)	4万6千円	▲1千円
ローンの借入(地方債)	72万7千円	+22万6千円	家の増改築や家財道具購入(普通建設事業費)	116万1千円	+42万9千円
前年の残金(繰越金)	18万円	▲16万3千円	地震・台風災害の応急処置(災害復旧費)	2千円	▲4千円
貯金の取り崩し(繰入金)	18万2千円	+16万5千円	長男への仕送り(繰出金)	62万8千円	+3万1千円
合計	669万1千円	+89万5千円	区費やサークル・会合への会費など(補助費等)	47万2千円	▲1万円
			貯金(積立金)	30万8千円	+29万2千円
			株式投資(投資・出資金)	0千円	0千円
			友人への貸付(貸付金)	7万9千円	0千円
			合計	624万7千円	+76万9千円

宇土市の収支

市の歳入(一般会計)			市の歳出(一般会計)		
項目	25年度	前年度比	項目	25年度	前年度比
地方税	37億9,017万8千円	+1億4,222万8千円	人件費	22億9,857万9千円	+2,504万1千円
地方交付税 各種交付金	47億788万1千円	+3,777万5千円	扶助費	35億9,929万6千円	+1億748万9千円
国県支出金	44億8,802万2千円	+14億5,066万9千円	公債費	19億8,256万1千円	▲6,309万8千円
使用料・手数料 分担金・負担金 諸収入	11億9,478万円	+5,184万3千円	物件費	11億3,721万5千円	+1,047万4千円
寄附金 財産収入	4,897万9千円	+1,449万2千円	維持補修費	1億1,601万7千円	▲311万円
地方債	18億4,770万4千円	+5億7,491万4千円	普通建設事業費	29億4,862万6千円	+10億9,014万6千円
繰越金	4億5,835万3千円	▲4億1,207万5千円	災害復旧費	454万円	▲1,115万6千円
繰入金	4億6,213万8千円	+4億1,786万1千円	繰出金	15億9,399万2千円	+7,690万8千円
合計	169億9,803万5千円	+22億7,770万7千円	補助費等	11億9,874万3千円	▲2,545万2千円
			積立金	7億8,145万6千円	+7億4,180万9千円
			投資・出資金	0千円	0千円
			貸付金	2億4千円	+4千円
			合計	158億6,102万9千円	+19億4,905万5千円

※平成26年度へ繰り越すべき財源1億4,770万3千円を除く実質的な収支は、9億8,930万3千円となります。

※市の歳入歳出は、端数処理のため計が一致しない場合があります。

収入の状況は…役所さんち全体で 89 万 5 千円増加しました。

- ◆お父さんの給与が 64 万 2 千円増加しました。

市の歳入項目…地方税・地方交付金および各種交付金・国県支出金

地方税収入が、3.9%増収したことや、社会資本整備総合交付金をはじめとする国県の交付金が増加したことなどが影響しています。

- ◆ローンの借入は 22 万 6 千円増加しました。

市の歳入項目…地方債（お金の借り入れ）

地方債借入額は、5 億 7,491 万 4 千円増加しました。市民体育館耐震改修工事 3 億 9,016 万 7 千円などが主な要因です。

支出の状況は…支出は役所さんち全体で 76 万 9 千円増加しました。

- ◆食費は 1 万円増加しました。

市の歳出項目…人件費（市議会議員や職員の給与・退職金など）

人件費は 2,504 万 1 千円増加しました。前年度と比べ、定年退職者が増加したため、退職金が増加したことが大きな要因となっています。職員数削減は今後も継続的に取り組んでいきます。

- ◆医療費や長女の養育費が 4 万 2 千円増加しました。

市の歳出項目…扶助費（社会福祉充実のための費用）

扶助費は、1 億 748 万 9 千円増加しました。主な要因は、障害者福祉サービス費等の増額です。扶助費は毎年増加傾向にあり、今後も継続するものと予測しています。

- ◆家の増改築や家財道具の購入費用が 42 万 9 千円増加しました。

市の歳出項目…普通建設事業費（道路など公共施設などの整備に要する費用）

国の補助を受けて行う事業（農業基盤整備促進事業や社会資本整備総合交付金事業など）は、10 億 9,014 万 6 千円増加しました。市単独で行う事業は、3 億 5,334 万 6 千円増加しました。

- ◆預貯金への積立額が 29 万 2 千円増加しました。

市の歳出項目…積立金（財政調整基金のほか、庁舎建設基金等特定目的基金などへの積立金）

積立金は 7 億 4,180 万 9 千円増加しました。庁舎建設基金の積立金 4 億 6,465 万 8 千円が主な要因となっています。

家計の収支は…平成 25 年度の役所さんちの家計は 44 万 4 千円の黒字でした。

- ◆収入は平成 24 年度と比べて 89 万 5 千円増加しました。
- ◆支出は平成 24 年度と比べて 76 万 9 千円増加しました。

特別会計の決算状況…一般の歳入歳出とは別に経理している特別会計の決算状況です。

会計区分		25年度決算	対前年度伸率
国民健康保険特別会計	歳入	48億4,676万7千円	+0.0%
	歳出	48億4,660万1千円	+0.0%
簡易水道事業特別会計	歳入	8,571万9千円	▲0.6%
	歳出	8,521万9千円	2.6%
奨学基金特別会計	歳入	180万6千円	▲10.1%
	歳出	180万6千円	▲10.1%
公共下水道事業特別会計	歳入	10億54万4千円	9.4%
	歳出	8億3,021万7千円	▲6.1%

会計区分		25年度決算	対前年度伸率
介護保険特別会計	歳入	29億1,676万5千円	+1.6%
	歳出	28億1,091万4千円	▲0.2%
漁業集落排水施設整備事業特別会計	歳入	2,099万9千円	24.7%
	歳出	2,099万9千円	24.7%
後期高齢者医療特別会計	歳入	3億7,408万2千円	+2.1%
	歳出	3億6,763万6千円	+2.3%

大きな増減（前年度比±10%以上）があった特別会計の決算概要は、次のとおりです。

- ◆奨学基金事業…利子収入が減少しました。
- ◆漁業集落排水施設整備事業…施設の管理経費が増加しました。

よくある質問…皆さんからよくお尋ねがあることについてお答えします。

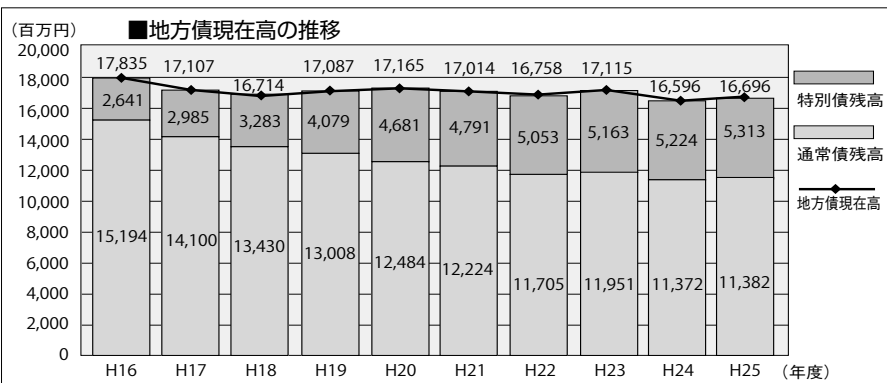


Q 宇土市の借金はどれくらいあるの？

A 地方公共団体の「借金」ともいえる地方債の現在高は、平成25年度末で166億9,571万3千円となりました。なお、この地方債残高のうち、後年度に借入元利金のほとんどが国や企業から返還される特別の地方債を除いた通常の地方債残高は、平成25年度末で113億8,249万3千円となり、前年度比で1,061万円増加しました。

近年発行している地方債については、後年度交付税措置があるものがほとんどで、借入額の一部は交付税として国から補填され、平成26年度は公債費分として5億9,411万1千円が交付税に算入されています。引き続き、新規発行債を抑制し、地方債残高の減少に努めます。

また、地方債現在高を市民一人当たりには換算すると約44万円の負担となります（対平成22年国勢調査人口37,727人）。



※特別債とは、臨時財政対策債等の特別な政策目的で発行する市債で、その元利償還金が地方交付税で措置される市債と元金全額が法人から償還される地域総合整備資金貸付債です。よって、平成25年度の地方債現在高のうち、53億1,322万円については全額後年度において収入されます。



Q 扶助費や補助費ってどういうもの？

A 市の歳出項目を性質別にみると、下の表のような分類になります。

歳出項目(性質別)	内 容
人件費	職員給与や議員・非常勤職員報酬など
扶助費	生活保護費や児童手当、保育所運営費など法令に基づくものや市が単独で行う子ども医療費助成など
公債費	市の借金である市債の元金と利子の支払い
物件費	賃金、旅費、需用費、委託料、備品購入費などの消費的性質をもつ経費
維持補修費	道路や公共施設等の維持管理のための経費
普通建設事業費	道路、橋、学校、公園などの公共施設の建設や用地取得などに必要な経費
災害復旧費	大雨、暴風、地震などの災害により被災した施設を復旧するための経費
繰出金	一般会計、特別会計の間で、相互に資金運用をする場合の支出
補助費等	市から一部事務組合や民間に対して交付されるもので、謝礼、保険料、負担金、補助金など
積立金	基金(貯金)の積み立てに要する経費
投資及び出資金	株式の取得や財団法人設立の際の出捐金、開発公社等への出資金など
貸付金	地域住民の福祉増進や地域振興を図るため、市が直接あるいは間接的に現金の貸付を行うための経費